

# 外れ値等に関するアンケート（模擬大気試料：揮発性有機化合物）

- ・該当する番号（1、2、・・・）を必ず○で囲んでください。
- ・B、Cについては予め○を付けています。
- ・（ ）内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A. 機関コードと機関名  
機関コード（                      ）  
機関名（                                      ）  
氏名（                                      ）                      電話番号（                                      ）

B. 対象試料、項目  
模擬大気試料：1. ベンゼン      2. 塩化メチル      3. トルエン

C. 外れ値等の内容  
内容：1. Grubbsの方法による外れ値（小さい値）  
2. Grubbsの方法による外れ値（大きい値）  
3. 不検出  
4. 平均値の0.113倍以下の値（小さい値）

D. 外れ値等の原因（D 3 及びD 4 については、原因がわかる場合に回答してください）

D 1 外れ値等の原因と思われる操作の箇所は  
1. 試料採取容器の準備（キャニスターの洗浄、減圧等）  
2. 濃縮等（濃縮、除湿、トラップ等）  
3. 測定（GC/MS測定等）  
4. 濃度の算出（計算間違い）  
5. 結果の報告（記載間違い）  
6. その他（                                      ）  
7. 不明

D 2 原因は（D 1 で1～3の場合に回答してください）  
1. 分析方法が不適當                      2. 分析機器の調整不足  
3. 汚染（空試験値が大きい）                      4. 標準液濃度の差異  
5. チャート等の読み間違い                      6. 感度不足  
7. 共存物質の影響                      8. 不適切な検量線  
9. その他（                                      ）

D 3 上記の具体的な原因は（D 1 で1～6を選択した場合に回答してください）

D 4 その原因は、1. 明確である    2. 推測に基づくものである

E. 外れ値等に関する対応・改善

E 1 上記の外れ値の原因は、1. 調査結果（速報）を見る前にわかっていた  
2. 調査結果（速報）でわかった  
3. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙でわかった  
4. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙が来てもわからなかった

E 2 わかった後に行う（予定を含む）対応・改善を具体的に記入してください。

F. 品質管理システム

F 1 分析結果の確認は何人で行いましたか（分析者本人を含めない）。  
：1. 他の確認なし    2. 1人    3. 2人    4. 3人    5. 4人以上

F 2 F 1 の確認は、検量線、チャート類を含みますか。  
：1. 含む    2. 含まない    （1人でも含めて確認した場合には、「含む」とする）

F 3 大気試料中の揮発性有機化合物の分析操作に関するSOP（標準作業手順書）を作成していますか。また、SOPとおりに分析しましたか。  
：1. 作成しており、SOPとおりに分析した  
2. 作成しているが、SOPとおりに分析しなかった  
SOPと異なった点は（                                      ）  
3. 作成していない

F 4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。  
：1. 考慮している    2. 考慮していない

F 5 F 4 で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。  
（                      ）%

ご協力ありがとうございました。